

会社名: 株式会社 NTT データ
情報所有者: 社会基盤ソリューション事業本部
ソーシャルイノベーション事業部



WinActor シナリオ 開発標準

第 2.0 版

2019 年 06 月 10 日
株式会社 NTT データ

Copyright © 2017-2019 NTT DATA CORPORATION

変更履歴

版数	制改訂日	変更箇所	変更内容	変更者
1.0	2017/7/10	－	新規作成	小山
2.0	2019/06/10	－	表現や体裁、順序等の改善に伴う 全編改訂	中原/久門

ご注意

- ・ 本書の内容の一部または全部を、営業目的で無断利用・無断配付することは禁止されています。
- ・ 本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
- ・ 本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。
- ・ 本書の内容は、万全を期して作成しておりますが、ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたら、発行元までご連絡ください。
- ・ 本システムを利用したことにより発生したユーザの損害およびユーザが第三者に与えた損害については、上記にかかわらず責任を負いません。

複製厳禁・無断転載禁止

0. はじめに.....	5
0.1 本資料の目的	5
0.2 ドキュメント構成	5
0.3 フェーズとタスクの構成要素.....	6
1. シナリオ開発におけるフェーズ定義.....	7
1.1 フェーズ定義	7
1.2 タスク定義	8
2. シナリオファイル作成フロー.....	13

0. はじめに

0.1 本資料の目的

本書は、WinActor 向けの開発標準を示すものである。

WinActor シナリオ開発(以下「シナリオ開発」という)とは、WinActor を用いた端末操作の自動化に係る開発を示す。シナリオ開発ではスピード感を持った開発を求められる傾向にある。そこで、開発を実施するにあたり、全体の流れ及び各フェーズでのインプット、アウトプットとなる各種様式を定義した。これにより短期での導入を求められた場合には抜粋して開発することで要件を満たすことが可能である。

各プロジェクトのシナリオ開発における統一的な考え方を与え、品質向上に寄与することを目的としている。

また、本書の想定する読者として、シナリオ開発に従事する方とする。

上記のことから、契約や受注発注に関する成果物は本書では解説を行わないものとするが、本書の作業前に契約が行われており、対応内容(作成する成果物や保守内容)が確定していることを前提とする。

0.2 ドキュメント構成

本書におけるドキュメント構成を表 0.2-1 ドキュメント構成に示す。

表 0.2-1 ドキュメント構成

資料	説明
WinActor 導入手順	本資料
様式	導入手順で定義されたアウトプットを作成するための様式およびサンプル。「様式」フォルダに格納されている。
ガイドライン	導入手順で定義されたタスクをおこなう際のノウハウなどを記述したガイドライン。「ガイドライン」フォルダに格納されている。

0.3 フェーズとタスクの構成要素

シナリオ開発では図 0.3-1 フェーズとタスクの構成要素のように体系立てている。

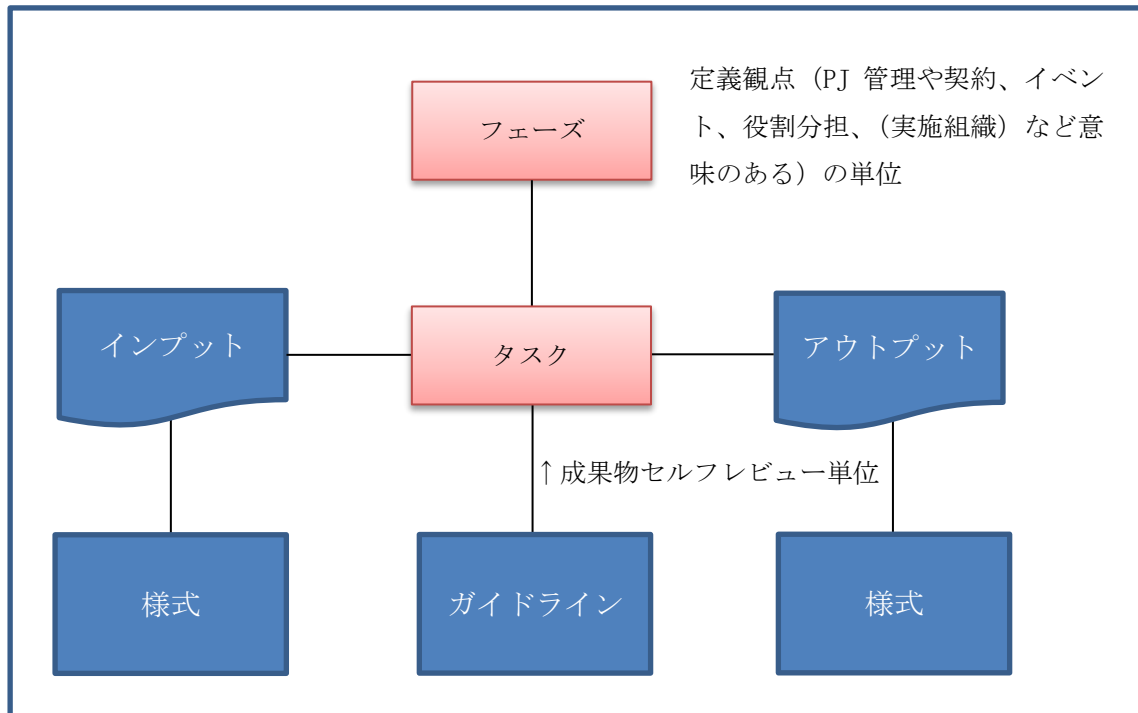


図 0.3-1 フェーズとタスクの構成要素

1. シナリオ開発におけるフェーズ定義

1.1 フェーズ定義

シナリオ開発におけるフェーズ定義を表 1.1-1 フェーズ定義に示す。

表 1.1-1 フェーズ定義

No	フェーズ	内容	開始基準	終了基準
1	分析	お客様の業務の課題やニーズを分析し、WinActor 導入による効果を明確化する。	お客様からの提案を受領する。	WinActor 導入による効果と適用する作業が評価され、お客様による WinActor 導入可否が判断されている。
2	計画	シナリオ開発に係る開発計画（優先度付スコープ、スケジュール、体制、品質計画など）を作成する。	お客様にて、WinActor の導入が承認されている。	お客様により開発計画が承認されている。
3	開発	開発計画に基づき、シナリオ開発として設計、実装、テストを実施する。また、完成した機能について、お客様への受入れをおこなう。	お客様により開発計画が承認されている。	計画したスコープの開発が完了し、お客様への納品が実施されている。
4	保守	納品した自動化機能の保守（バグ修正、機能追加等）をおこなう。	開発が完了しお客様への納品が完了している。 お客様との間に保守契約が締結されている。	お客様との保守契約が完了する。

1.2 タスク定義

シナリオ開発におけるタスク定義を表 1.2-1 タスク定義に示す。

※お客様との契約内容により、下記表の詳細なタスク内容および作成するアウトプットは変動する場合がある。

表 1.2-1 タスク定義

フェーズ 項番	フェーズ	タスク 項番	タスク	タスク内容	短期導入 での必要有 無（※1）	インプット （※7）	アウトプット	ガイドライン
1	分析	1-1	現 状 業 務 の可視化	WinActor 導入に関連するお客様の業 務について、お客様資料をもとに、現 状の業務を作業単位に分割して可視化 する。	無	・お客様提示資料	業 務 フ ロ ー 図 (現状)	ー
		1-2	作 業 の 洗 い 出 し と 改 善 作 業 の 特 定	お客様の現状業務における作業を洗い 出す。各作業の詳細(作業量、使用ツ ールなど)についてヒアリングなどを実 施することで、作業内容を調査し、自 動化による改善対象を特定する。 また、ヒアリング時に発生した疑問点 は問い合わせ管理簿上で管理し、解消 すること。	無	・お客様提示資料 ・業務フロー図(現状)	・ヒアリングシ ート（※2） ・自動化検討作 業一覧 ・問い合わせ管 理簿（※3）	ー

フェーズ 項番	フェーズ	タスク 項番	タスク	タスク内容	短期導入 での必要有 無（※1）	インプット （※7）	アウトプット	ガイドライン
		1-3	導入効果 の分析（試 験導入含 む）	改善対象に対して、自動化した場合に 期待される効果（費用削減、作業品質 向上など）と開発費用を比較し、効果 の度合いを分析する。	無	・業務フロー図（現状） ・ヒアリングシート ・自動化検討作業一覧	・年間削減時間 算出シート ・業務フロー図 （導入後） ・導入効果の分 析結果	－
		1-4	導入実施 の判断	導入効果の分析結果から、WinActor を 導入するかどうかをお客様が判断す る。	無	・年間削減時間算出シ ート ・導入効果の分析結果	－	－
2	計画	2-1	開発計画	開発計画（自動化対象全体の開発スコ ープ、開発順序、スケジュール、体制、 品質計画など）を作成する。	有 （※4）	・年間削減時間算出シ ート ・導入効果の分析結果 ・業務フロー図（導入 後）	・開発計画	－
3	開発	3-1	WinActor 操作定義	自動化対象作業の詳細（手順など）をヒ アリングし、自動化対象作業の作業フ ロー（ツール外部から見たときの流れ） を定義する。	有	・お客様提示資料 ・自動化検討作業一覧	・作業フロー図	－

フェーズ 項番	フェーズ	タスク 項番	タスク	タスク内容	短期導入 での必要有 無（※１）	インプット （※７）	アウトプット	ガイドライン
3	開発	3-2	シナリオ ファイル 設計	作業の各操作内容を実現するための WinActor での実現方式を設計する。	無	・作業フロー図	・シナリオファ イル設計書	WinActor シ ナリオ作成ガ イドライン
		3-3	シナリオ ファイル 実装	設計したシナリオファイルをツール上 で実装する	有	・作業フロー図 ・シナリオファイル設 計書	・実装済みシナ リオファイル	WinActor シ ナリオ作成ガ イドライン
		3-4	お客様実 装確認	お客様に対面でシナリオの動作を確認 していただき、大まかな操作が正しい か確認していただく。	有	・実装済みシナリオフ ァイル	－	－
		3-5	開発者テ スト準備	実装したシナリオファイルを基に、テ スト項目表を作成し、テスト実施に必 要なデータの準備も行う。	有	・実装済みシナリオフ ァイル	・テスト項目表 ・テスト用デー タ	－

フェーズ 項番	フェーズ	タスク 項番	タスク	タスク内容	短期導入 での必要有 無（※1）	インプット （※7）	アウトプット	ガイドライン
3	開発	3-6	開発者テスト実施	実装したシナリオファイルに対して、作成したテスト項目表を元に機能面および非機能面でテストする。	有	<ul style="list-style-type: none"> ・実装済みシナリオファイル ・テスト項目表 ・テスト用データ 	<ul style="list-style-type: none"> ・テスト済みシナリオファイル ・自動化検討作業一覧（自動化実績時間記入済み） ・故障管理簿（※5） ・テスト項目表（テスト結果記入済み） 	—
		3-7	お客様向けサンプル提示	開発者がシナリオを実行し、実行結果が正しいことをお客様に確認していただく。（※6）	有	<ul style="list-style-type: none"> ・テスト済みシナリオファイル ・作業フロー図 ・サンプルインプットデータ 	<ul style="list-style-type: none"> ・サンプルアウトプットデータ ・シナリオ取扱い説明書 	—
		3-8	お客様へレクチャー	作成したシナリオファイルを業務に適用するために、お客様側の担当者にシナリオファイルの概要や操作方法をレクチャーする。	有	<ul style="list-style-type: none"> ・テスト済みシナリオファイル ・シナリオ取扱い説明書 	—	—

フェーズ 項番	フェーズ	タスク 項番	タスク	タスク内容	短期導入 での必要有 無（※１）	インプット （※７）	アウトプット	ガイドライン
3	開発	3-9	お客様テスト	実際お客様が運用する際の流れに沿ってシナリオを実行することで、動作の確認をしていただく。	有	・テスト済みシナリオファイル	－	－
		3-10	シナリオ概要設計	保守およびシナリオファイルの引継ぎを行うために、完成したシナリオを元にシナリオ概要設計書を作成する。	無	－	・シナリオ概要設計書	－
4	保守	4-1	運用作業	お客様納品完了後の、バグ改修、機能追加等を実施。	－ （※８）	・納品済み設計書およびシナリオファイル	・保守対応済み設計書およびシナリオファイル	－

※１ 短期での導入を求められる場合、有の項目のみを実施とする。

※２ 本資料は各作業の WinActor 適用可否を判断する判断基準の参考として、シナリオ作成を行う各団体で適宜カスタマイズして活用するものとする。

※３ 以降の工程でお客様に対して質問事項および回答が発生した際には随時追記をしていく。

※４ スcopeや優先度を定義し、開発計画は作成しない。

※５ 以降の工程で故障が発生した際には随時追記していく。

※６ サンプルデータ（インプット、アウトプット）をお客様に用意していただく。

※７ 工程の取捨選択などによりインプットが成果物として、用意されていない場合は適宜お客様への問い合わせ、またはヒアリングを行うことで足りない情報を補完し、工程を進める。

※８ 保守対応については短期導入とは関わらず、契約内容によって対応の有無や内容が変わる。

2. シナリオファイル作成フロー

シナリオ開発における実行ファイルの作成フローについて、以下に示す。

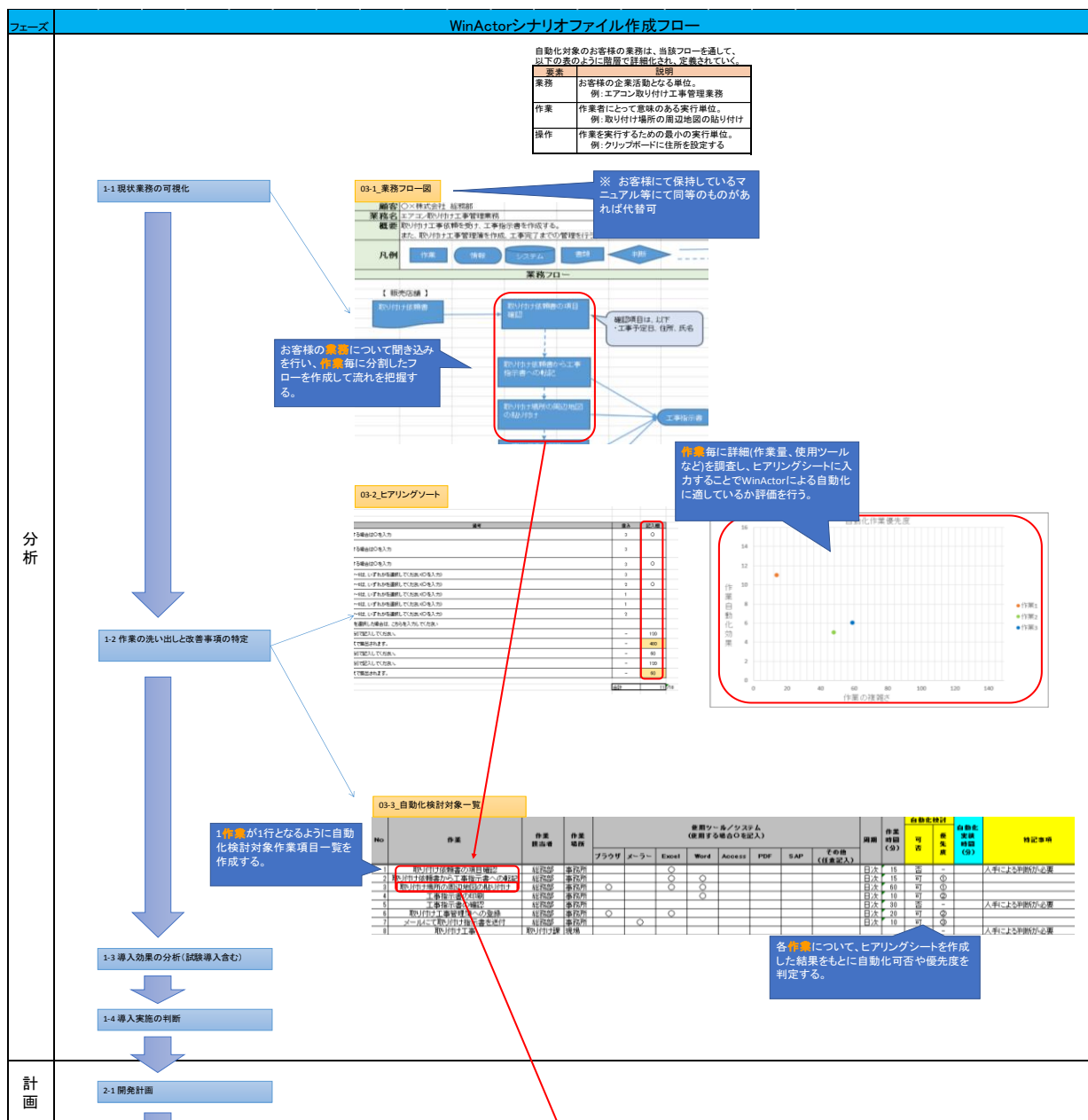


図 2-1 シナリオファイル作成フロー

シナリオ開発標準 第 2.0 版

2019 年 06 月 第 2.0 版発行

発行者 株式会社 N T T データ 社会基盤ソリューション事業本部
ソーシャルイノベーション事業部

東京都江東区豊洲 3-3-3

豊洲センタービル

Tel. 050-5546-7720

E-mail. WinActor_support@kits.nttdata.co.jp

本書は無断で他に転用しないようお願いします。